

## 日本学生支援機構 進学手続き FAQ

### 【奨学金の手続きについて】

■高校で奨学金の第一種を申し採用されたが第二種奨学金も利用したい

→新規に「定期採用」で申込を行ってください。

申込内容に沿って審査がされますので、採用されるとは限りません。

この採用候補者進学手続きもあわせて行っていただくことを強く勧めます。

■奨学金を辞退したい

→全ての奨学金を辞退する場合は、採用候補者決定通知を提出し手続きを行わなければ辞退と同様振込しません。

ユーザ ID、パスワードを配布済の方が辞退を希望するのであれば、進学届の入力をせず、窓口へ申し出てください。

採用候補者となっている奨学金種別の一部を辞退する場合は、進学届入力時に辞退が可能です。

■高校予約時に保証制度を人的保証にしたが、保証人を誰にしたか忘れてしまいました

→高校等での申込時には、保証制度を人的保証か機関保証かのみを選択し、人物に関しては届け出ていません。

進学届入力に具体的に誰が保証人かを入力します。

入力する前に保証人を誰にするか決めて、その方の承諾をもらってから進学届の入力を期日までに行ってください

■保証人に断られました

→他の方が見つからない場合は、機関保証にしてください。

■本人や生計維持者の名前が変わった（再婚・離婚）ののですがどうしたらいいですか？

→名前が変わった方によって手続きが変わります。

～本人の場合～

進学届では本人の氏名変更はできないので、採用候補決定通知書に印字されている旧姓のまま手続きを行ってください。

進学届入力画面では「あなたの名前は〇〇さんですね」で「はい」を選択してください。

進学届入力後、所属キャンパスの日本学生支援機構 奨学金窓口へ来課し、改氏名届に記入し、提出していただきます。あわせて奨学金の振込口座の氏名変更も行いますので、金融機関の氏名変更を行ってから来課してください。

～生計維持者の場合～

生計維持者の変更は進学届で入力できます。

進学届入力下書き用紙 16 ページD－生計維持者情報 1.生計維持者①、2. 1.生計維持者②で変更内容の更新ができます。

### 【採用候補者決定通知を紛失した方へ】

→日本学生支援機構 予約採用者として決定した際配布されている、「貸与奨学生採用候補者のしおり」P20-21、「給付奨学生採用候補者のしおり」P14-15にあるとおり「採用候補者決定通知（簡易版）」を印刷し、採用候補者決定通知に代え、手続きを行ってください。

### 【進学届の入力について】

#### ■スカラネット進学届に入れない

→ネットワークが混んでいる可能性があるののでしばらくしてから再度アクセスしてみてください。

#### ■進学届の誓約日とは？

→「誓約日」はネットより申込入力をする日です。入力する今日の日付けを入力します。

#### ■生計維持者が海外に住んでいる場合、住所はどうすればいいですか？

→入力欄において、日本国外を選択してください。住所入力は不要です。

#### ■住所入力時にエラー表示になり先に進めない

→①数字を全て全角で入力していますか？「一」も全角である必要があります。

→②住所に番地に当たる住所がない場合、なにも入力しない状態では先には進めません。「住所2」に「.」ピリオドを入力してみてください。

#### ■振込金融機関情報で自分の選びたい金融機関が選択できない

→進学届入力下書き用紙13ページ(3)あなたは労働金庫から入学時必要資金融資(つなぎ融資)を受けていますか?で「はい」を選択していませんか?  
13ページまで戻って「いいえ」を選択しなおしてください。

(実際につなぎ融資を受けている場合は労働金庫以外選択しないでください)

#### ■スカラネット進学届を入力し送信したら受付番号が表示されました。

手続きは完了したと認識して良いでしょうか？

→進学届では入力完了後受付番号は表示されません。

「定期採用」に入力したと思われますので、再度進学届というタブから入り直し、再度入力してください。

#### ■進学届入力時に情報を誤って入力してしまった

→各々の住所■電話番号■氏名(漢字)生年月日などは訂正できません。

貸与奨学金の場合は、初回振込後発行される返還誓約書で訂正してください。

振込金融機関ならば訂正できますので、正しい金融機関の通帳コピーを持って窓口に来てください。

学部学科■昼夜課程■修業年限■卒業予定期■進学先の住所などの間違いは、所属キャンパスの日本学生支援機構 奨学金窓口へ来てください。